



※ひっとプラン

港北区民・関係機関・行政・区社協が連携して「誰もが安心して健やかに暮らせるまち港北」を目指す取組です。

## 地区計画ニュースを発行します

連合町内会・地区社会福祉協議会を単位として、13地区ごとに地区計画を策定しています。地区ごとに、29年度に実施した取組と30年度の取組計画についてニュースにまとめました。自治会町内会回覧のほか、地域ケアプラザなどで配布します。ぜひ、ご覧ください。

### 地区計画の愛称

- |                         |                                    |
|-------------------------|------------------------------------|
| ① 光と活力に満ちあふれる日吉         | ⑦ 「あいの町大倉山」                        |
| ② 未来へ 夢 育む<br>これからのまち綱島 | ⑧ わがまち篠原                           |
| ③ ハートフル大曽根              | ⑨ たすけあうまち城郷                        |
| ④ 思いあいのまち樽町             | ⑩ 「和・輪・話」のまちにつば                    |
| ⑤ みんなで支えあうまちづくり<br>菊名地区 | ⑪ いいな！みんなのまち 新吉田                   |
| ⑥ わがまち師岡                | ⑫ 明るく 楽しく 支えあう<br>ヒューマンネットワーク あすなる |
|                         | ⑬ みんなが笑顔 助け合いのまち高田                 |



## 地域の相談窓口を紹介します

### 地域ケアプラザ

誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせる地域をつくっていくための福祉保健の拠点で、横浜市独自の施設です。誰でも利用でき、相談できる身近な相談窓口です。

#### 例えば、こんな相談ができます…

- 介護保険について相談したい ● 認知症かも
- 子どもが遊べる場所や親子で参加できる催しはないかな
- 障害のある人が楽しく過ごせる場所を知りたい
- ボランティアをしたい

地域ケアプラザ	電話	FAX
新吉田地域ケアプラザ	592-2151	592-0105
篠原地域ケアプラザ	423-1230	423-1257
高田地域ケアプラザ	594-3601	594-3605
下田地域ケアプラザ	563-9081	563-9083
大豆戸地域ケアプラザ	432-4911	432-4912
樽町地域ケアプラザ	532-2501	533-0025
城郷小机地域ケアプラザ	478-1133	478-1155
日吉本町地域ケアプラザ	566-0360	566-0362
新羽地域ケアプラザ	542-7207	531-7011

### 障害のある人の相談窓口

#### 基幹相談支援センター

障害者手帳の有無に関わらず、障害のある人や難病の人、その家族が相談できる窓口。支援者からの相談もできます。

#### 例えば、こんな相談ができます…

- 障害者福祉の制度を知りたい ● こどもの障害について
- 仕事や住まいのことが不安

港北区基幹相談支援センター 海 相談室

電話 534-1214 FAX 534-216  
新羽町1240-1 5階(新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス併設)

#### 生活支援センター

障害者手帳の有無に関わらず、精神疾患や精神障害のある人とその家族が相談できる窓口。地域の中で自分らしく生活できるようなサポートや情報提供もします。

#### 例えば、こんな相談ができます…

- とても疲れてつらい ● 家族との関係で悩んでいる
- 受診するにはどうすればいいの

港北区生活支援センター

電話 475-0120 FAX 475-0121  
鳥山町 1735 (横浜市総合保健医療センター4階)



港北区地域振興課地域力推進担当 福祉保健課事業企画担当

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1 Tel.045-540-2247 Fax. 045-540-2245  
http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/sinkou/kouhokuryoku/



## 「子育て応援隊」 缶バッジ配布運動



### ～子育て応援隊 from こうほく net ぽいっぷ～

子ども連れでの外出時、困ったことはありませんか？逆に、困っている親子に手を貸してあげたいけれど、声をかけづらいな…と思ったことはありませんか？

私たちは「子連れで外出時などに少し手を貸してもらいたい」や「手伝ってあげたい」という気持ちの意思表示として「子育て応援缶バッジ」を作成しています。港北区内で子育てをする母親たちがもっと子育てしやすい地域になればいいな！という想いから、「子育て応援隊缶バッジ」が2年前に誕生し、1人でも多くの方にバッジを身に付けて頂くために広報・配布活動を続けています。

「港北ほくほくフェスタ」「秋のヨコアリくんまつり」など区内のお祭りやイベントで多くの方に缶バッジを配布しました。既に缶バッジを持っている方から「がんばってね!」「いい取組ね」などと声をかけ

ていただき、多くの方にPRすることができて、活動が広がっていくといいなと思いました。

また、港北区役所、親と子のつどいの広場や地域ケアプラザなど、区内施設のご協力により缶バッジを設置させて頂いていますので、見かけたら手にとってみてくださいね。また、私たちの活動状況はホームページ(※)でお知らせしています。

本活動の運営メンバーは主に未就学児を子にもつ母親たちですが、もっと幅広い年齢層の方々にも関わって頂きたいと考えています。興味のある方はぜひ声をかけてください。一緒に活動しましょう。

(※) <https://kohoku-net-whip.jimdo.com/>





# 鶴見川に和舟を浮かべようー4

～鶴見川舟運復活プロジェクト～

鶴見川舟運復活プロジェクトでは、かつて舟運（舟で貨物を運んだり交通したりすること：広辞苑）文化の盛だった鶴見川中流域の歴史や自然環境を学ぶ活動を通して、港北区民や子供たちに舟運について伝え、関心や理解を深めたいという思いで活動しています。

今年度は「和舟で鶴見川を巡る」として私たちが所有している和舟を利用し、新羽橋付近の水面から陸地を観察したり、流域の散策をしたりして、流域の文化、鶴見川の水害の歴史やその当時のことを学ぶ場となりました。また「大工の棟梁による工作教室」も開催。子供から大人までが楽しんで参加していただくことができました。



鶴見川について学習中



船をこぐ子供たち



# 子どもが主役になれるまち 太尾宮前

～太尾宮前地域まちづくり運営協議会～

私たち太尾宮前地域まちづくり運営協議会は太尾宮前町会を中心となって、その地区の企業や施設がメンバーとなって活動しています。年数回の催しや各行事の共催、毎月定例会を行っています。

今年度は「子どもが主役になれるまち」として子どもを中心としたイベントを開催しました。保育園・学童・子育て支援拠点があるこの地区ならではの取組となっています。こどもフリマをはじめ、保育園と学童のダンス発表会、町会の方の手作り竹ぼっくりやどろっぶ手芸部の手作りお手玉などでの昔遊び、子ども会役員による駄菓子屋など、多くの子供たちが楽しめるよう工夫した内容となりました。アスリエスポーツクラブやライフ大倉山店は会場を提供、横浜信用金庫は子ども向けに金の教室を開催など、みんなのチカラが合わさって太尾宮前の地域はとても楽しいまちづくりができています。



子ども向けの金の教室



ダンスの発表

# アクティブシニアの課題を解決するぐりぐらサロン

～NPO法人フーズマイルぐりぐら～

私たちNPO法人フーズマイルぐりぐらは、29年度は従来からの食のスクール放課後児童預かりサービスに加えて新たな活動を始めました。午前から正午の時間帯には高齢者やその介護者向けに、フラワー教室やアクセサリー作り、資産運用のマネーセミナーなどに健康と栄養を考えた食事を付けたセミナーを開催しました。参加者からは大変好評で各担当講師も含め高齢者の交流が深まりました。

この4月からは、食と学びの場としてリニューアルし『食でつながる笑顔をつくる』をテーマに、世代を越えて枠を越えて、それぞれが抱える課題を解決できるような取り組みや空間を目指して活動していきたいと思っています！



食事を付けたセミナーで提供した昼食



皆さんが楽しんで参加したフラワー教室



# 目吉台地下壕見学会のガイド養成

～日吉台地下壕保存の会～

慶應義塾日吉キャンパスの地下に、旧海軍連合艦隊司令部などの地下壕があることを知っていますか？これらを戦争遺跡として保存の活動を行っているのが「日吉台地下壕保存の会」です。会の結成は平成元年、慶應義塾職員と地域住民の有志で立ち上げました。

日吉に旧海軍の地下壕？

多くの人に知ってもらうことを目的に、養成講座を毎年開催しています。見学ガイドの補佐をしたり講演会を聞いたりすることで、ガイドのレベルアップを図っています。毎年新しいガイドが誕生し、若い世

代の男性も女性も活躍しています。

私たちの団体は地下壕見学会の案内、講演会や展示会の開催の他に、会報・資料集等の発行や戦争遺跡保存全国ネットワークへの参画などの活動もしています。

地下壕は一般公開されていません。毎月2回の定例会見学会をはじめ、年間50回以上の予約を受けて行う見学会で、ご覧いただくことができます。壕内の整備も進み、現在は修学旅行や総合学習等で訪れる小中高校生も増えていきます。現在は年間2,000人を超える多くの方に見学していただいています。



第一校舎（現慶應義塾高等学校）前での説明風景



海軍情報部（軍令部第三部）が使っていたYMCAチャペル



見学前のガイダンス（慶應日吉キャンパス来往舎にて）

# 地域のチカラ応援事業補助金公開提案会

日時：平成30年4月21日（土）10時～ 会場：港北区役所4階1号会議室

平成30年度地域のチカラ応援事業補助金の交付申請をしている団体が公開の場でプレゼンテーションを行います。地域でどんな団体が活動しているか知ることができます。どなたでも参加していただくことができますのでぜひ地域活動に興味のある方は御参加ください。

